

最先端と伝統の技術、そして 紀州人の結びつきの心

日本四大漆器のひとつ、海南市黒江の紀州漆器。室町時代に始まり、江戸時代には紀州藩の保護を受け発展。時絵の技術が導入されると海外にも知られるようになった。その後も様々な新しい技術を積極的に取り入れ、戦後はプラスチックにラッカーで“塗り”を施すなど、紀州人気質らしく進取的で革新的な路線で販路を拡大した。しかし海外の廉価品が大量に流入し産地の規模は縮小。そのことに危機感を覚えた若い後継者や工房が力を合わせ、“KISHU+”というプロジェクトを始動させた。「手塗りが良くて吹き付けがダメ、木が

良くてプラスチックがダメとかいうのではなく、新しい技術を取り入れながら、次世代に伝統を伝えたい」と語るのは、事務局を務める橋本漆芸の大橋善弘さん。手仕事だけでも工業生産だけでも辿り着けない表現を追求し、フランスの展示会に出展するなど海外進出を積極的に行っている。

もうひとつの注目する産地が、バイル織物で有名な橋本市高野口町。パイル織物とはタオルやベルベット、コードロイなどの生地の総称。高野口では昭和60年頃には384社の織物工場が軒を連ね、年間660億円もの売上を誇った。しかしここでも安い海外製品に押され売上も工場も大幅に減少した。その中で今、異彩を放っているのが岡田織物だ。大手繊維メーカーと共同で新繊維を積極的に開発し、織りは種類や用途に合わせて得意な専門技術を持つ周辺の工場に

依頼。フェイクファーに特化した商品構成で、シャネルやプラダ、ルイ・ヴィトンといったヨーロッパのラグジュアリーブランドに生地を供給し注目を集めている。「昔に比べて流行の変化が格段に早くなりました。ブームは長く続かない代わりに違う小さいブームがすぐやってくる。それは小回りの得意な当社にとっては好都合。発注されるロット数は多くはないですが、それが逆にリスクヘッジになっています」と語る岡田次弘社長。

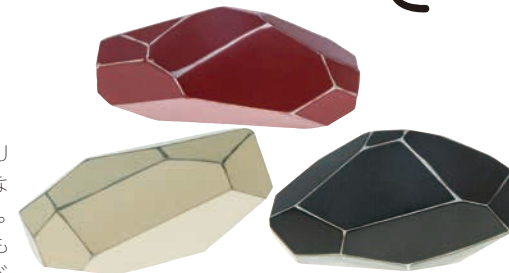
地場産業や伝統を守ることは、変わらないことではない。新しい技術を受け入れ進化し、細かな社会のニーズに対応することが重要である。それは大量生産ではなく小・中量生産というニッチトップな考え方。これらの地域でこれを可能にしたのは、長年培ってきた産地ならではのネットワーク、地域の結びつきによるものだった。

手仕事を尊重しながら、漆器の未来を模索する

株式会社島安汎工芸製作所、中西工芸株式会社、株式会社若兆、山家漆器店、有限会社橋本漆芸の5社が立ち上げた新しい漆器ブランド“KISHU+”。黒江という紀州漆器の産地では手仕事を尊重しながらも新たな技術をいち早く取り入れ、次々と漆器に新たな風を吹き込んできた。樹脂の生地や合成うるしを用い、誰もが気軽に使える漆器を早く

KISHU+
(事務局:有限会社橋本漆芸)住所／海南市岡田569-1 電話／073-482-7630

金属板を曲げて形を作ったトレイに、漆を施す。薄く飾らない形が、漆特有の質感によりつややかな佇まいとなる。



金属の多面体に塗りを施し、根来塗と同様の技でエッジ部分を研ぎ出したペーパーウエイト。金属特有の重量感と塗りの柔らかなさ、少し削れたエッジの感触と輝きが心地いい漆器。

時絵を装飾ではなく、電気の光を効果的に反射させる要素として用いる。時絵の解釈を変える事で、漆器を家電と繋ぎ、家電として機能させる。フランスでの評価も高く、ホテルなどで使いたいとのオファーを受けている。

photo:Masayuki Hayashi



プロパールという特殊な化学繊維を使用したエコファー。まるで本物のような触り心地は“フェイク(=偽物)”。ではない。模様は織りあがった後にプリントするので様々な表情の“エコファー”を造ることができる。



様々な形状や用途の生地が作れるのは高野口という伝統ある産地だからこそ。異なる4つの製法が一箇所で行われているのは世界でも珍しいという。これからは単に生地を提供するだけでなく、使い方を提案することも必要だと考える岡田社長。



世界が注目する フェイクファーを超えたエコファー

株式会社岡田織物
住所／橋本市高野口町大野757 電話／0736-42-2864

肌触りの硬い海外製の安いフェイクファーに比べると、岡田織物のエコファーはまるでリアルそのもの。触れると驚く別次元の風合い。それに目を付けたのが海外のラグジュアリーブランドである。世界では今、動物愛護の観点からリアルファーに対する反対運動が絶えない。それに対しエコファーは、サスティナブルな志向で、環境保護や動物愛護に配慮した素材。

使用される繊維も特殊で、一本一本の毛が毛先でさらに細く分かれ、根元から毛先に向けて細くなっている本物のような毛質が表現されている。また長さの異なる毛を交互に織り込むことで、さらに自然で優しい風合いを再現する。その高い品質とインテリジェンスなコンセプトが海外でも評価され、数々の世界的なブランドから注文が入っているという。